

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 山形地域福祉事業所陽だまりクラブ 保護者等数(児童数) 30名(31名) 回収数 20名 割合 66%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3	0	2		国の基準よりも多く職員を配置しています。児童指導員、保育士資格を持った職員が支援にあたっています。研修に参加し、支援の質向上に努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	2	0	4		児童の状況に応じて、活動場所を工夫しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18	1	0	1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	0	0	3		振り返りやミーティングなどで検討し、日々見直しをかけているところです。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	3	12		状況を見ながら対応していきます。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	20	0	0	0	その日の子どもの様子をしっかり教えてもらっています	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	3	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	5	0	6		来年度は、開催頻度は多くしていきたいと思えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	0	6		目安箱は、玄関前に設置しています。毎月の陽だまり通信で、苦情についての報告はさせて頂いています。月1回第3者委員の方に目安箱を確認していただいています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1	0	1		絵カードや写真を活用し、視覚的支援を行っています。保護者の方とは、複写式連絡帳、緊急時の一斉メールなどで、日々の連絡が取りやすいように工夫しています。
	13 定期的に会報やホームページ等、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1	0	1		毎月陽だまり通信を発行しています。Facebook、Instagram等を活用し、発信をしています。
14 個人情報に十分注意しているか	19	1	0	0			
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	1	0	0		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1	0	2		毎月避難訓練を実施し日々備えています。実施した場合は、お迎え時や陽だまり通信にてお伝えしております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	3	0	0	楽しみにしております	
	18 事業所の支援に満足しているか	19	1	0	0		

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。